自転車ネットワークの 考え方について

目 次

1.	自	🗔 車ネットワーク計画の考え方	1
2.	参	5 資料	3
	(1)	台東区自転車走行空間ネットワーク(平成 28 年 3 月)	3
	(2)	関連計画の策定状況及びネットワーク指定路線	4
	(3)	区内における自転車通行空間の整備済路線	5
	(4)	区内の自転車利用の実態	6
	(5)	安全性の向上が必要な路線(自転車関連事故の多発箇所)	8
	(6)	自転車利用における主要な目的地(自転車駐車場/置場)	e

1. 自転車ネットワーク計画の考え方

本計画におけるネットワーク路線の選定の考え方を以下に示します。

<基本的な考え方>

- ① 台東区自転車走行空間ネットワーク(平成28年)及び、関連計画、自転車通行空間の整備済路線、区内の自転車利用の実態を踏まえ、基幹軸を選定する
- ② 自転車通行空間として安全性の向上が必要な路線や、自転車利用における主要な目的地への接続の視点から候補路線を抽出し、整理する
- ③ ネットワークとしての連続性の確保のために必要な路線を抽出し、整理する
- ④ ①、②、③で選定した路線のうち、実現性への配慮の視点から、十分な幅員がない路線は、代替路線の検討やネットワークを補完する路線として検討する



①~④をもとに、台東区自転車ネットワーク計画(案)を作成する。

【安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン上での選定の考え方】

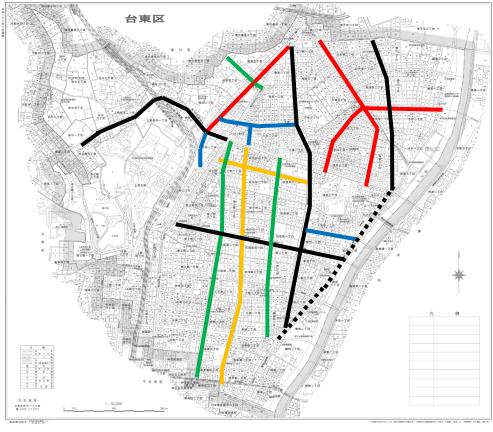
- ①地域内における自転車利用の主要路線としての役割を担う、公共交通施設、学校、地域の核となる商業施設やスポーツ関連施設など大規模集客施設、観光拠点、主な居住地区等を結ぶ路線
- ②通学路、病院や福祉施設の周辺など自転車と歩行者の錯綜や自転車関連の事故が多い路線の安全性を向上させるため、自転車通行空間を確保する路線
- ③自転車通学路の対象路線(中学校、高等学校、大学等への接続路線)
- ④地域の課題やニーズに応じて自転車の利用を促進する路線
- ⑤沿道で新たに施設立地が予定されており、自転車の利用増加が見込まれる路線
- ⑥自転車道、自転車専用通行帯、自転車専用道路が整備済である路線
- ⑦並行する道路の新設等に伴い自動車交通が転換し、空間の再配分が可能な路線
- ⑧新設道路(自動車専用道路、歩行者専用道路を除く)
- ⑨その他自転車ネットワークの連続性の確保や自転車の活用を一層推進するために必要な路線

出典: 国土交通省道路局/警視庁交通局「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」 (令和6年6月)より抜粋

2.参考資料

(1) 台東区自転車走行空間ネットワーク(平成28年3月)

優先度	道 路 名			
実施	左衛門橋通り(言問通り以南)、親疎通り			
高	土手通り、馬道通り、金杉通り、千束通り、 地方橋通り、今吉柳通り			
中	清洲橋通り、かっぱ橋道具街通り、新堀通り、区道第74号線			
低	左衛門橋通り(言問通り以北)、入谷口通り、区道第72号線(昭和通り以西)、 金美館通り、雷門通り			





(2) 関連計画の策定状況及びネットワーク指定路線

周辺区では自転車ネットワークに関する計画が策定済み・策定予定であり、それらとの整合性を図る必要があります。また、国道・都道においても、それぞれ自転車通行空間の整備が進められています。

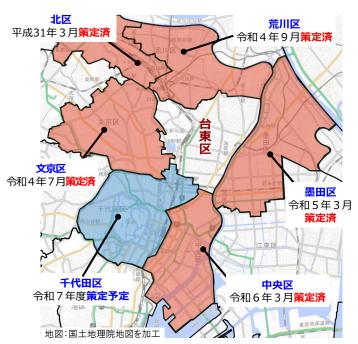
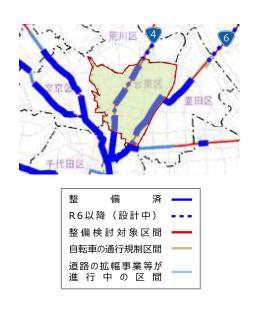


図 2-1 周辺区の自転車ネットワーク計画の策定状況



出典:東京国道事務所「東京国道管内自転車通行空 間整備状況(令和6年3月末)」より作成

図 2-2 東京 23 区内における直轄国道の 自転車通行空間の整備計画



出典:東京都建設局「東京都自転車通行空間整備推進 計画(令和3年5月)」より作成

図 2-3 東京都自転車通行空間整備推進計画

(3) 区内における自転車通行空間の整備済路線

区内の幹線道路(国道、都道、区道)を中心に自転車通行空間が整備されています。 広幅員の国道・都道では自転車レーンや歩道内整備、それ以外の区間では車道混在(ナビマーク、ナビライン)という状況となっています。

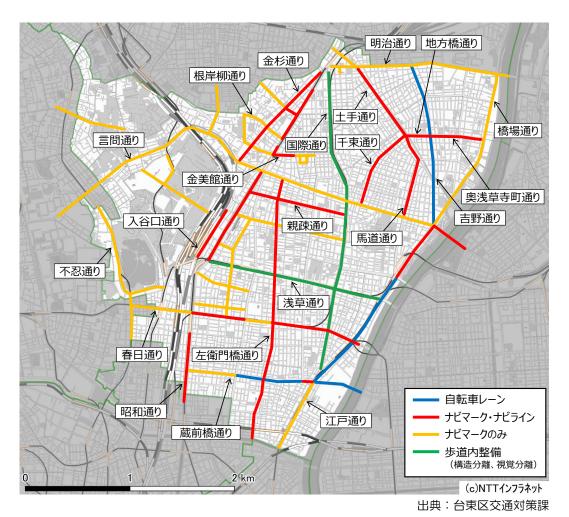


図 2-4 自転車通行空間の整備状況(令和6年12月末現在)

(自転車レーン)



(ナビマーク・ナビライン)



(ナビマークのみ)



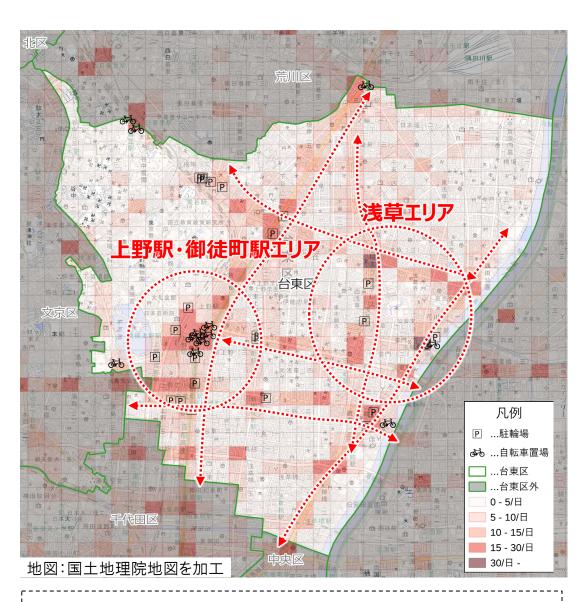
図 2-5 自転車通行空間の様子

(歩道内整備)



(4) 区内の自転車利用の実態

平日においては、上野駅・御徒町駅エリアや浅草エリア、幹線道路沿いの利用が多い傾向が見られます。



【使用している人流データと集計方法】

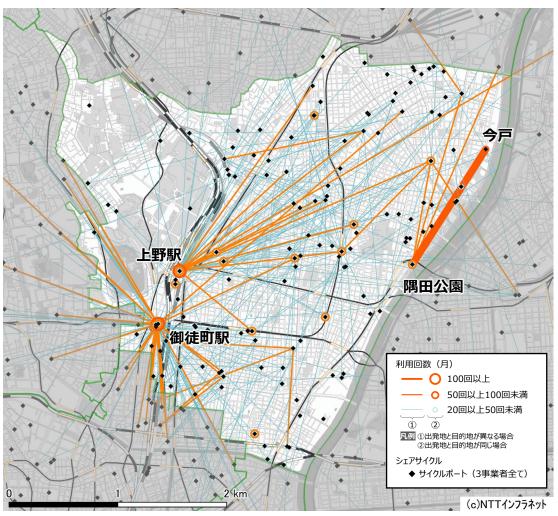
・株式会社ブログウォッチャー提供データ(データ取得の許諾を行った Android ユーザーの $5\sim15$ 分間隔の GPS データ)

・移動手段判定にて「自転車」と判定されたユーザーの移動ログを 125m メッシュ単位で集計

出典: 人流データ(令和5年10月9日(月)~13日(金)の5日間(昼間12時間)の日平均値)

図 2-6 平日に自転車利用の多いエリア

シェアサイクルの OD (出発地-目的地)をみると、上野駅および御徒町駅周辺のポートの発着が多くなっています。御徒町駅周辺には周辺区を含めて放射状の流動がみられます。一方、上野駅では上野駅から東部のポート間の流動が多くみられます。また、隅田公園~今戸間の利用が多くなっています。

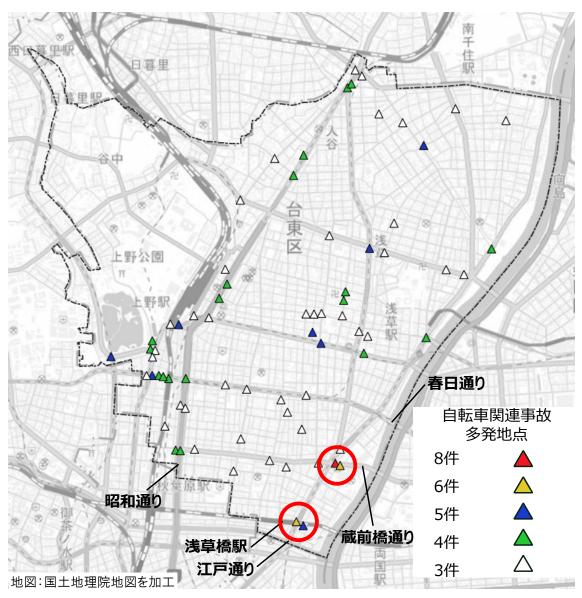


出典:各シェアサイクル事業者からの提供資料より作成

図 2-7 シェアサイクルの OD(令和6年 12 月の 1ヵ月間における利用状況)

(5) 安全性の向上が必要な路線(自転車関連事故の多発箇所)

江戸通りや蔵前橋通りの交差点付近おいて3年間に6件以上の事故が複数箇所発生しています。



出典:警察庁「交通事故統計情報のオープンデータ」

(https://www.npa.go.jp/publications/statistics/koutsuu/opendata/index_opendata.html) より作成

図 2-8 自転車関連事故の多発地点*(令和3年~令和5年)

※多発地点とは、半径 30m の範囲で、3年間に3件以上の事故が発生している箇所

(6) 自転車利用における主要な目的地(自転車駐車場/置場)

区内には一日又は定期の駐輪場スペースとして計 18 箇所を整備しています(区営の自転車駐車場が 17 箇所、区と協定を締結した民間駐輪場が 1 箇所)。また、年度利用形式の駐輪スペースとして、区営の自転車置場を 11 箇所整備しています。

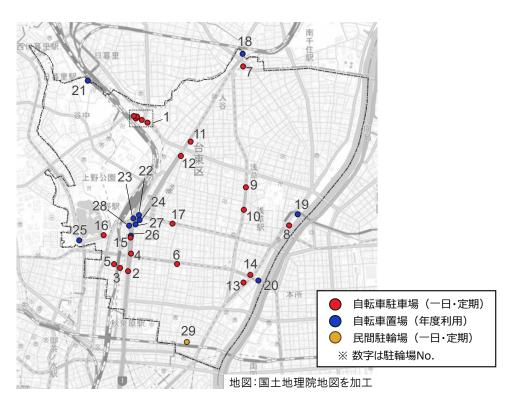


図 2-9 駐輪場の分布(令和5年)

表 2-1 区内の駐輪場の一覧(令和5年)

<自転車駐車場(区営)>

<自転車置場(区営)>

					- トロ松早旦場(広呂)/				
No	最寄り 駅	名称	利用形態 一日 定期		No	最寄り 駅	名称		
1	鶯谷	鶯谷自転車駐車場※1	0	0	18	三ノ輪	三ノ輪自転車置場		
2	御徒町	御徒町自転車駐車場	0	0	19	東武			
3	御徒町	御徒町駅南口自転車駐車場	0	0					
4	仲御徒町	仲御徒町駅自転車駐車場	0	0	20	蔵前		厩橋自転車置場	
5	1-1 1-2	御徒町南口駅前広場自転車 駐車場	0	0	21	日暮里*3 上野	日暮里駅西口自転車置場 上野駅浅草口前自転車置場		
6		<u>駐車場</u> 新御徒町駅自転車駐車場	0	0	23	上野	上野駅中央口前自転車置場		
7	三ノ輪	三ノ輪自転車駐車場	0	0	24	上野	上野駅地下鉄本社前自転車置場		
8		隅田公園自転車駐車場	0	0	25	湯島	池之端自転車置場		
9		つくばエクスプレス浅草駅北	0	0	26	上野	上野駅南自転車置場		
		自転車駐車場			27 上野 上野駅東自転車置場		1		
10		つくばエクスプレス浅草駅南	0	0	28 上野 上野駅西自転車置場				
11	入谷	自転車駐車場 入谷自転車駐車場	0	0	※3 No.21 日暮里駅西口自転車置場には、 日暮里駅西口おもいやり自転車置場を含む				
12	入台	入谷駅南自転車等駐車場	0						
13				0	 <民間駐輪場(区と協定)>				
14		蔵前自転車駐車場		\vdash			ッエ+m-% (上てM/A		
		駒形自転車駐車場 		0	No	最寄り	名称	利用形態	
15	上野	上野駅南自転車駐車場	0			駅		一日 定期	
16		不忍池自転車駐車場	0		29		ヒューリック浅草橋ビル	0 0	
17	稲荷町	稲荷町自転車駐車場	0				駐輪場		

※1 No.1 鶯谷自転車駐車場は第1~第5がある ※2 TX=つくばエクスプレス

出典:台東区行政資料集(令和6年度版)より作成